

育成のとびら

(第70号)

令和7年7月

発行 練馬区青少年育成

大泉西地区委員会

〒178-0064 南大泉5-26-19

(南大泉地域集会所内)

TEL 3922-1124

今年度の活動が決定

参加まってまーす!

9月

ポッチャ大会

9月23日(祝)

大泉西中学校



11月

サツマイモ
収穫体験

11月上旬

加藤農園

親子ミニ運動会

11月9日(日)

大泉第四小学校



12月

俳句教室

12月7日(日)

南大泉地域集会所

バスで行く
森林公園

12月14日(日)



1月

人形げき

1月24日(土)

南大泉地域集会所



5月20日に令和7年度総会が開催され、今年度の事業を上記のように決定しました。新規事業も準備していますのでご参加ください。

今後の青少年育成を考える



会長 鈴木 昌一

今年で育成の会長も2年目になりましたが、昨年は体調悪化のため皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。本年は昨年を挽回するよう頑張りたいと思います。

さて、5年間のコロナ禍での事業に関して、PTA・保護者、学校、地域の間で少なからず考え方に相違が出てきたように思います。引継ぎがうまくできないこともあり、特に無理して行事を行う必要がないのではないかと、という声もあります。

20年前、私が現役のPTA会長時、子供たちは、家庭、学校、地域の三本の柱でしっかり支え育てよ、とよく言われていました。保護者のPTA離れも見受けられますが、ここで一度、PTA・保護者、学校、地域、それぞれのかかわりの再構築が必要なのではないでしょうか。それには、財源も考慮し、地域まかせにせず行政・国の一層のてこ入れが必要だと思います。



青少年育成
大泉西地区委員会

つなごう地域の輪



体育館で
ゆったり写生！



6月15日(日)、大泉第六小学校体育館にて写生会が開催されました。当初は交通公園での実施を予定していましたが、雨のため会場を変更しての開催となりました。今年は雨天時でも中止せず開催できるよう、体育館を会場として準備しており、約70名の子供たちが元気に参加してくれました。

会場の体育館には、地域の皆さまからご提供いただいた花や野菜のほか、ボールや跳び箱なども並び、子供たちはそれぞれ好きなモチーフを選び、思い思いに描いていました。



取材を通して、普段から絵を描くのが好きな子が多いことが分かり、こだわりの画材を使っていたり、形や色をじっくり観察しながら丁寧に作品を仕上げたりする姿も見られました。また、講師の平井和子先生からアドバイスを受けながら、真剣な表情で取り組む姿も



ク。これからもたくさん描いてくれることでしょう。

今回は雨の日ならではの雰囲気の中、工夫しながら楽しめた写生

あり、子供たちの創造力とアートへの情熱に、私たちも感心させられました。

今年の参加賞はス

写生会で感じたこと

写生会講師 平井 和子

朝から雨がポツポツ。ザーザーと土砂降りまではいかないけど残念、今日の公園での写生は中止。大泉第六小学校の体育館へ集合になりました。子供たちも集まってきた。体育館の中は委員さんたちがお野菜、お花、ドッジボール、跳び箱まで、絵のモチーフをいろいろ集めてくださいました。公園での写生はもちろん素敵ですが、静物を描くのも良いものです。

「はじめてくださーい」との合図で、描きたい物を選んで、そこに移動。トマトを描いたり、コーンやキュウリをまとめて描いたり、背の高いお

まです。で、ぜひ皆さまでござんください。

写生会会

練馬区青少年育成大泉



花をバーンと描いたり、果物とお花を用紙にバランスよく描いたり、ボール籠のたくさんさんのボールを描いたり、舞台そのものを真正面から描いたり、子供たちの描く絵の感性はすごいものです。楽しい絵がたくさん生まれました。色鉛筆やクレヨン、絵具やらできれいな色をつけたりカラフルな絵もできました。



会となりました。子供たちの作品は、7月31日まで、南大泉地域集会所に展示しています。

【子供たちの作品】



ポッチャ大会

9月23日(祝日・火) in 大泉西中学校体育館

パラリンピックでおなじみになったポッチャ。今回新事業として「ポッチャ大会」を計画しました。



ポッチャは、

1988年から

パラリンピックの正式競技になり、日本代表

「火の玉JAPAN」は

各大会でたくさんメダルを獲得しています。

ポッチャは、ヨーロッ

パで生まれたスポーツ

で、重度の脳性麻痺や

四肢に障がいがある人

のために考案されたス

ポーツです。障がいの

有無や年齢、性別など

の垣根を越え、誰でも

楽しめるのが魅力です。

ポッチャのルールは

とても簡単です。赤チー

ムと青チームがそれぞ

れ6個のボールを使い、白い目標

球(ジャック

ボール)にい

かに多く近づ

けられるかを

競います。カー

リングに似た

競技ですが、

一番の違いは



新事業企画・準備進行中

的であるジャックボールの位置を変えられることです。試合途中でも赤青のカラーボールをぶつけることで位置が変わります。ジャックボールに近づける技術も必要ですが、得点を取るために作戦を立て、相手チームとのかけひきに頭も使います。



参加募集

のチラシは、

9月初旬に

配付予定で

す。皆さん

でポッチャ

を楽しませ

ましょう。



バスで行く森林公園

12月14日(日) with 青年リーダー

「バスで行く森林公園」は、青年リーダー(注)が育成大泉西地区委員会の企画・運営に参加する新しい事業です。

6月1日に、青年リーダーと育成委員で、現地調査を行いました。

11月に募集案内をしました。

今回は、計画の一部を紹介します。

チーム(1チーム7

8人前後)で、森林

公園の中にあるポイン

トを探します。ポイン

トでは、青年リーダー

が楽しいゲームやクイ

ズを準備して待ってい

ます。ゲームやクイズ

をクリアして得点ゲッ

ト。そのほか、隠しポ

イントもあり、それ

を見つければさらに得点

が加算。

森林公園での

催しのほかに、

バスレクなど、

青年リーダーの

パフォーマン

スで、盛り上がる

こと請け合

す。

この事業は、

小学生と中学生



が参加する事業です。友だち同士、誘い合って申し込むことも可能です。

青年リー

ダーとともに、

小中学生が一緒になって楽しむ新企画、どうぞご期待ください。



(注) 青年リーダーとはジュニアリーダー養成講習会中級を終了し、青少年委員の推薦を受けて練馬区に登録した高校生・大学生年代の青少年です。

今年度は、区全体で71名が登録。この事業には、次の4名の青年リーダーがかわり、月1回のペースで打ち合わせを重ねています。

松田空翔さん 早川琴美さん

大浦知樹さん 伊藤魁志さん



新任



大泉第三小学校
校長
高野 正之

地域の強みと魅力を生かす

この四月に、区内の練馬東小学校より大泉第三小学校長として着任いたしました、高野正之と申します。前任校では、練馬区で初めてとなるコミュニティ・スクール（学校運営協議会・CS）の開設に携わらせていただきました。地域と学校が協働し、子供たちのために何ができるのかを模索してきました。

現在、全国の公立小・中学校の半数以上で、コミュニティ・スクールが導入されています。保護者や地域住民の皆さんが学校運営に参画できる新たな仕組みをつくり、社会の変化に対応していくことが求められているためです。導入にあたり、文部科学省のCSマスタースタッフの方からいただいたアドバイスが、今でも心に残っています。「今ある地域の『強み』や『魅力』を引き出しましょう。」「まちづくりは人づくり、人づくりは未来づくり、未来は今、ここにあります。まずは、できることから始め

めましょう。」

大泉西地区にお住まいの皆様と共に、未来を見据えた新しい学校づくり・まちづくりを推進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

環境部講演会

6月27日(金)
南大泉
地域集会所

講演会のテーマは「思春期を迎える子供との向き合い方―親の心構え 家庭の役割」、講師は大泉西中学校の櫻井弘校長先生です。

大人だったら誰もが通過した思春期、当時の自分の姿と重ね合わせながらお話を聞きしました。そして、子供への対応は自らの生き方や考え方が映し出されるものと自戒しました。また、SNSという新たな環境の下で育つ子供たちに対し、家庭の役割と責任について、資料やエピソード、先生ご自身の豊かな経験を交えてわかりやすくお話ししてくださいました。一時間があっという間に過ぎた有意義な研修会でした。



お世話になりました



前事務局長
千葉 雅明

11年間、お世話になりました。地区委員会は、会長、役員、委員が協力し、多くの事業を行っています。子供たちは楽しんで参加し、委員はスタッフとして楽しんで活動しています。私は、地域の方が協力し、子供を見守るこの活動の大切さを学びました。皆さま、大泉西地区委員会の活動にご支援ください。ありがとうございました。

よろしく願います



新事務局長
三浦 尚万

4月より、大泉西地区委員会事務局に参りました、三浦ひさかかと申します。着任して3か月が経ちました。この間、役員会や総会、各部会に出席するほか、バスハイクの实地調査や写生会で役員や委員の皆さまと行動を共にし、日々熱心に活動されている様子を、間近で感じる事ができました。この先、さらに各種楽しい事業が予定されています。私も微力

ながら、事務局の一員として、お役に立てるよう務めてまいります。どうぞよろしく願います。

令和7年度役員

会長	鈴木 昌一
副会長	久保 有子 鈴木 賀子
	永井 政夫 山田 敏枝
会 計	鈴木 宏美
会計監査	江口由美子 高橋八重子
環境部長	遠藤 節子 松永 紀子
体育部長	堀内 啓子
文化部長	中野 俊江
広報部長	山田 敏枝

編集後記

「育成のとびら70号」をお届けします。原稿をお寄せいただいた皆さまに感謝申し上げます。

少しでも読みやすく、親しみやすい広報誌になるよう紙面レイアウトなどもひと工夫しましたが、いかがでしょうか。「育成のとびら」の記事が、ご家庭の話題になればこんなうれしいことはありません。

山田(部長) 三ヶ崎 千葉 藤澤
成田 青木 関根 佐藤 松井
伊藤 若杉 平田

